

出身国情報の重要文書 イラン

2022年7月1日更新

★は今回版に追加／更新した箇所です。

国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）

UNHCR「[イラン出身の難民及び庇護希望者に関する背景報告（Background Paper on Refugees and Asylum Seekers from Iran）](#)」（2001年1月）[外部リンク：[refworld](#)]
／訳文なし

英国内務省

＜英国政府ウェブに掲載中の文書とその前訂版＞

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：ソーシャルメディア、監視および後発性の活動、1.0版（Country Policy and Information Note - Iran: social media, surveillance and sur place activities, Version 1.0）](#)」（2022年3月）[外部リンク：[GOV.UK](#)]
／訳文なし

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：密輸業者、4.0版（Country Policy and Information Note - Iran: Smugglers, Version 4.0）](#)」（2022年2月）[外部リンク：[英国政府ウェブ](#)]
／訳文なし

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：「名誉」を理由とした暴力を恐れる女性、3.0版（Country Policy and Information Note - Iran: Women fearing 'honour'-based violence, version 3.0）](#)」（2022年5月）[外部リンク：[GOV.UK](#)]
／訳文なし

_____ <旧版> 「国別政策及び情報ノート - イラン：「名誉」を理由とした暴力を恐れる女性、2.0版」（2021年3月）／訳文なし

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：若年婚、強制結婚、4.0版（Country Policy and Information Note - Iran: Women – Early and forced marriage, Version 4.0）](#)」（2022年5月）[外部リンク：[GOV.UK](#)]
／訳文なし

_____ <旧版> 「国別政策及び情報ノート - イラン：若年婚、強制結婚、3.0版」（2021年2月）／訳文なし

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：兵役、2.0版（Country Information Note - Iran: Military Service, Version 2.0）](#)」（2020年4月）[外部リンク：[英国政府ウェブ](#)]
／訳文なし

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：キリスト教徒およびキリスト教への改](#)

[宗者、6.0 版 \(Country Policy and Information Note - Iran: Christians and Christian converts, Version 6.0\)](#) (2020 年 2 月) [外部リンク: [英国政府ウェブ](#)] / 訳文なし

_____ <旧版> [国別政策及び情報ノート - イラン: キリスト教徒およびキリスト教への改宗者、5.0 版 \(仮訳\)](#) (2019 年 5 月) [外部リンク: [入管庁ウェブ](#)]

_____ <旧版> [国別政策及び情報ノート - イラン: キリスト教徒およびキリスト教への改宗者、3.0 版 \(仮訳\)](#) (2019 年 5 月) [外部リンク: [入管庁ウェブ](#)]

_____ <旧版> [出身国情報及びガイダンス イラン: キリスト教徒とキリスト教改宗者 2.0 版 \(仮訳\)](#) (2015 年 12 月) [外部リンク: [入管庁ウェブ](#)]

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン: 医療及び健康問題 \(Country Policy and Information Note - Iran: Medical and healthcare issues, Version 1.0\)](#) (2019 年 11 月) [外部リンク: [英国政府ウェブ](#)] / 訳文なし

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン: 保護の主体 \(Country Policy and Information Note - Iran: Actors of protection, Version 1.0\)](#) (2019 年 11 月) [外部リンク: [英国政府ウェブ](#)] / 訳文なし

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン: 姦通者、3.0 版 \(Country Policy and Information Note - Iran: Adulterers, Version 3.0\)](#) (2019 年 10 月) [外部リンク: [英国政府ウェブ](#)] / 訳文なし

_____ <旧版> [国別政策及び情報ノート イラン: 姦通者、2.0 版 \(仮訳\)](#) (2016 年 7 月) [外部リンク: [入管庁ウェブ](#)]

英国内務省「[背景情報ノート: イラン、6.0 版 \(Country Background Note: Iran, Version 6.0\)](#) (2019 年 10 月) [外部リンク: [英国政府ウェブ](#)] / 訳文なし

_____ <旧版> [国別政策及び情報ノート イラン: 保護の主体及び国内避難を含む背景情報、4.0 版 \(仮訳\)](#) (2017 年 12 月) [外部リンク: [入管庁ウェブ](#)]

英国内務省イラン: [国別政策及び情報ノート - イラン: 性的指向とジェンダー・アイデンティティ又は表現、4.0 版 \(Country Policy and Information Note - Iran: Sexual orientation and gender identity or expression, Version 4.0\)](#) 英国内務省 (2022 年 6 月) [外部リンク: [GOV.UK](#)] / 訳文なし ★

_____ <旧版>「[国別政策及び情報ノート - イラン: 性的指向とジェンダー・アイデンティティ又は表現、3.0 版](#)」(2019 年 6 月) / 訳文なし

_____ <旧版> [出身国情報速報 イラン: レズビアン・ゲイ・バイセクシュアル・トランスジェンダー 2008 年 4 月 21 日版 \(法務省入管仮訳\)](#) ※入管庁ウェブへの掲載なし

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン: 非正規な出国、6.0 版 \(Country Policy and Information Note - Iran: Illegal exit, Version 6.0\)](#)」(2022 年 5 月) [外部リン

ク：[GOV.UK](https://gov.uk)] / 訳文なし

_____ <旧版> 「国別政策及び情報ノート - イラン：非正規な出国、5.0 版（2019 年 2 月） / 訳文なし

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：クルド人およびクルド人政治組織、4.0 版（Country Policy and Information Note - Iran: Kurds and Kurdish political groups, Version 4.0）](#)」（2022 年 5 月） [外部リンク：[GOV.UK](https://gov.uk)] / 訳文なし

_____ <旧版> 「国別政策及び情報ノート - イラン：クルド人およびクルド人政治組織、3.0 版」（2019 年 1 月） / 訳文なし

_____ <旧版> [出身国情報及びガイダンス イラン：クルド人 1.0 版（仮訳）](#)（2015 年 8 月） [外部リンク：[入管庁ウェブ](#)]

<その他の英国政府ウェブから既に削除されている文書>

英国内務省「[国別政策及び情報ノート イラン：他国で犯した犯罪を理由にした処罰のおそれ（「重複して有罪になる危険」または再訴追）、1.0 版（Country Policy and Information Note, Iran: Fear of punishment for crimes committed in other countries \('Double Jeopardy' or re-prosecution\), Version 1.0）](#)（2018 年 1 月） [外部リンク：[英国政府ウェブ](#)] / 訳文なし ※2022 年 5 月 20 日に削除 ★

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：アフズ人およびアフズ政治組織、2.0 版（Country Policy and Information Note - Iran: Ahwazis and Ahwazi political groups, Version 2.0）](#)（2019 年 1 月） [外部リンク：[英国政府ウェブ](#)] / 訳文なし ※2022 年 5 月 20 日に削除 ★

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：ジャーナリスト及びインターネット・メディア、2.0 版（Country Policy and Information Note - Iran: Journalists and internet based media, Version 2.0）](#)（2016 年 10 月） [外部リンク：[refworld](#)] / 訳文なし ※2019 年 11 月 15 日に削除

_____ <旧版> [出身国情報及びガイダンス イラン：ジャーナリスト及びブロガー 2014 年 10 月 9 日版（仮訳）](#)（2014 年 10 月 9 日） [外部リンク：[入管庁ウェブ](#)]

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：家庭内暴力を恐れる女性、2.0 版（Country Policy and Information Note - Iran: Women fearing domestic violence, Version, 2.0）](#)（2018 年 9 月） [外部リンク：[refworld](#)] / 訳文なし ※2019 年 11 月 15 日に削除

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：ゾロアスター教徒、1.0 版（Country Policy and Information Note - Iran: Zoroastrians, Version 1.0）](#)（2017 年 6 月） [外部リンク：[refworld](#)] / 訳文なし ※2019 年 11 月 15 日に削除

英国内務省「[国別政策及び情報ノート - イラン：バハイ教徒、2.0 版（Country Policy and](#)

[Information Note - Iran: Baha'i, Version 2.0](#) (2016年11月) [外部リンク：[refworld](#)] / 訳文なし ※2019年11月15日に削除

英国内務省「[国別情報及びガイダンス-イラン：人権活動家 \(Country Information and Guidance - Iran: Human Rights Defenders\)](#) (2016年3月) [外部リンク：[refworld](#)] / 訳文なし ※2019年11月15日に削除

英国内務省「[出身国情報報告 イラン \(仮訳\)](#) (2013年9月26日) [外部リンク：[入管庁ウェブ](#)] ※CPIN以前の文書

_____ <旧版> [出身国情報報告 イラン \(仮訳\)](#) (2010年8月31日) [外部リンク：[入管庁ウェブ](#)]

_____ <旧版> [出身国情報報告 イラン \(仮訳\)](#) (2010年1月26日) [外部リンク：[入管庁ウェブ](#)]

_____ <旧版> [出身国情報報告 イラン \(仮訳\)](#) (2009年8月6日) [外部リンク：[入管庁ウェブ](#)]

_____ <旧版> [出身国情報報告 イラン \(仮訳\)](#) (2006年10月27日) [外部リンク：[入管庁ウェブ](#)]

_____ <旧版> [出身国情報報告 イラン \(仮訳\)](#) (2005年10月) [外部リンク：[入管庁ウェブ](#)]

オーストラリア外務貿易省 (DFAT)

DFAT「[出身国情報報告 イラン](#)」(2020年4月15日) [外部リンク：[DFAT ウェブ](#)] / 訳文なし

_____ <旧版> 「[出身国情報報告 イラン \(仮訳\)](#)」(2018年6月7日) [外部リンク：[入管庁ウェブ](#)]

欧州連合難民機関 (EUAA) / 旧欧州難民支援事務所 (EASO)

EUAA「[COIクエリー回答 \[Q21-2022\] イラン: イラン人民ムジャヒディン機構 \(People's Mujahedin Organisation of Iran\)](#)」(2022年3月30日) [外部リンク：[EUAA COI Portal](#)] / 訳文なし

EUAA「[COIクエリー回答 \[Q11-2022\] イラン: 政治的な反対者、ジャーナリスト、活動家 \(Political opponents, journalists, activists\)](#)」(2022年3月4日) [外部リンク：[EUAA COI Portal](#)] / 訳文なし

EUAA「[COIクエリー回答 \[Q6-2022\] 国軍及びイスラム革命防衛隊からの脱走/兵役忌避 \(Desertion/draft evasion from the army and the Islamic Revolutionary Guard Corps \(IRGC\)\)](#)」(2022年2月9日) [外部リンク：[EUAA COI Portal](#)] / 訳文

なし

EASO「[COI クエリー回答 \[Q45-2021\] : 宗教の自由と改宗 \(Religious freedom and conversion\)](#)」(2021年12月20日)[外部リンク:[EUAA COI Portal](#)] / 訳文なし

EASO「[COI クエリー回答 \[Q40-2021\] : 強制処女検査 \(Forced virginity tests\)](#)」 EASO (2021年11月10日)[外部リンク:[EUAA COI Portal](#)] / 訳文なし

その他

イタリア内務省「[イランにおけるコロナウィルスの流行状況 \(Situazione della pandemia da coronavirus in Iran\)](#)」(2022年1月20日)[外部リンク:[EUAA COI Portal](#)] / 訳文なし

オーストリア出身国・庇護研究ドキュメンテーションセンター (ACCORD)「[イランに関するクエリー回答: FGM の広まり、法的な規制と組織 \(Anfragebeantwortung zum Iran: Verbreitung von FGM, rechtliche Bestimmungen und Organisationen \[a-11204-1\]\)](#)」(2020年3月9日)[外部リンク:[ecoi](#)] / 訳文なし

カナダ移民難民委員会 (IRBC)「[クエリー回答 \[IRN200942.E\]イラン: 女性に関する出入国港での出入国手続、ほか \(2020年~2022年2月\)](#)」(2022年3月7日)[外部リンク:[IRBC](#)] / 訳文なし

_____「[クエリー回答 \[IRN200943.E\] イラン: ゾロアスター教、ほか \(2020年~2022年2月\)](#)」(2022年3月2日)[外部リンク:[IRBC](#)] / 訳文なし

_____「[クエリー回答 \[IRN200458.E\] イラン: キリスト教徒の状況および社会と国家による取扱い\(2017年~2021年2月\) \(Iran: Situation and treatment of Christians by society and the authorities \(2017–February 2021\)\)](#)」(2021年3月9日)[外部リンク:[IRBC](#)] / 訳文なし

ドイツ連邦移民難民庁 (BAMF)「[国別報告 35 - イラン: 大統領選挙前の状況。ハイブリッドな国家体制、刑法、人権状況および展望 \(Länderreport 35, Iran : Aktuelle Lage vor den Präsidentschaftswahlen: Die hybride Staatsordnung, Strafrecht, Menschenrechtslage und Ausblick\)](#)」(2021年5月)[外部リンク:[EUAA COI Portal](#)] / 訳文なし

フィンランド移民庁 (FIS)「[イラン世俗民主運動とイラン世俗民主党 \(Iran / Iranian Secular Democracy Movement ja Iranian Secular Democratic Party\)](#)」(2022年3月25日)[外部リンク:[EUAA COI Portal](#)] / 訳文なし

_____「[イラン: 非公式宗教の信者への差別、ヤルサン派での FGM \(Iran / Virallisesti tunnustamattomien uskontojen edustajien syrjintä koulutuksessa, FGM](#)

[yarsanien keskuudessa](#)」(2021年9月30日)[外部リンク:[EUAA COI Portal](#)]

／訳文なし

フランス難民・無国籍庇護局 (OFPRA) 「[イラン：2017年7月のキリスト教徒の逮捕と有罪判決 \(Iran : Arrestations et condamnations de chrétiens en juillet 2017\)](#)」

(2021年6月30日)[外部リンク:[OFPRA](#)]／訳文なし

ベルギー難民・無国籍者弁務官事務所資料研究センター (CGRS) 「[COI フォーカス：イラン - 国家当局による帰国者の取扱い \(COI Focus: Iran - Treatment of returnees by their national authorities\)](#)」(2020年11月16日)[外部リンク:

[EUAA COI Portal](#)]／訳文なし

ノルウェー出身国情報センター (Landinfo)、ほか「[イラン：刑事手続と刑事文書 \(IRAN: Criminal procedures and documents\)](#)」(2021年12月6日)[外部リンク:[EUAA COI Portal](#)]

／訳文なし

主な事例

—— [ノルウェー最高裁判所判決 \[No 21-149678SIV-HRET\]](#) (2022年5月5日)[キリスト教に改宗／複数回申請／将来的な迫害の危険／証拠要件] ※概要のみ [外部リンク:[EUAA Case Law Database](#)]／訳文なし ★

—— [オーストリア行政最高裁判所判決 \[Ro 2020/01/0023\]](#) (2022年3月16日)[1回目の不認定処分後にキリスト教に改宗／ECHR 5条3項(自招行為)／複数回申請] ※概要のみ [外部リンク:[EUAA Case Law Database](#)]／訳文なし ★

[了]

※ **ハイライト** は、日本語の訳文がある文書。